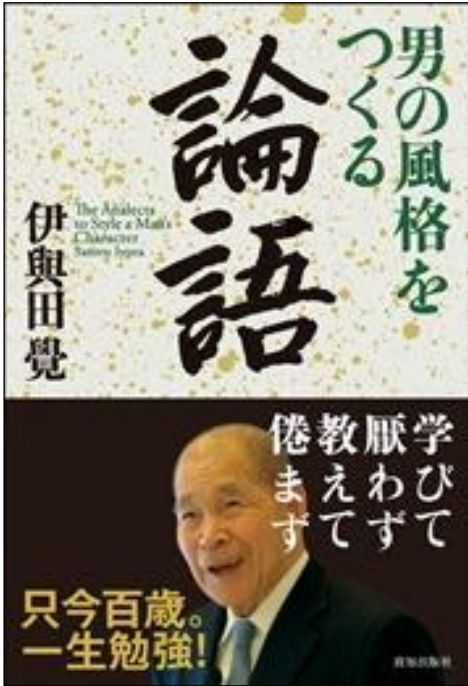


良書案内



昨年行われた『論語』セミナーが1冊に纏められました



“人生五十年” “七十古来稀なり”といったのもいつしか
 …八十歳と云われる昨今となりました。しかし百歳を迎え
 られる人はなお稀でありまして、しかも姿勢正しく歩まれ
 る人はそう見られません。伊與田先生は正に今年百歳で
 足腰はピンと伸び、実に美しい風格風韻を醸しておられ
 ます。生きた鏡とはこんな人のことでしょう。一朝一夕には
 成り立ちません。

われら如何に生くべきか。
 さあ活き証人のうしろ姿を拝みましょう。
 百歳の論語こそ、唯一人生の指標です。

千万の金の言の葉よりもなほ
 百歳の人のあゆみをぞ見ん

男の風格をつくる論語

伊與田 覺【著】 / 致知出版社【発行】
 頒価 : 1,900 円(税込)

人はいかにして大成するか

七歳にして論語の素読
 を始められ、戦前・戦中・
 戦後を通じ一貫して東洋
 思想の源流を探ね就中
 白寿の今日まで日本精
 神の根元たる神道の蘊
 奥を究められた著者畢
 生の力作です。

日本人とは？ 己とはを
 たげね、確かめ、指針と
 するに相応しい好著です。

伊與田 覺【著】
 致知出版社【発行】
 頒価 / 一七〇〇円

